

平成24年度新幹線まちづくりワークショップ 第1回「20年後の倶知安はどう変わるか」を想像しよう(まとめ)

ポジティブな効果

- 来訪者の増加
- 観光客の増加
- 通勤者の増加
- 通学生の増加
- 飛行機嫌い旅行者増加
- 遊興範囲の拡大
- 文化(祭り・食等)の移入
- 通院者の増加
- 教育の充実

ネガティブな効果

- 景観の悪化
- 自然の減少
- 見知らぬ人の増加
- 通い就業者の増加
- 運賃高で移動の制約

アクティブな効果

- IT企業の進出
- 大学が進出
- 大型商業施設の建設
- 飲食店の増加
- 景観づくりの活性化
- リゾートタウンに特化
- ベッドタウン化
- 医療の充実
- スキーブームの復活
- アクセス網の整備
- 文化活動の活性化
- 観光メニューの増加

20年後の倶知安もスキー 「招く」と「働く」を結びつけ「住む」充実させたまち

来たくなる、住みたくなる倶知安 さらにしっかりした田舎なまち

倶知安らしさがあふれる街 様々な可能性(倶知安らしさ)を活かしたまち

アイデア

- 雪のまちをPR
- 「ウェルカムタウン」演出
- 駅に羊蹄山展望デッキ
- 自然の有効活用
- 大学を誘致
- 「おもてなし」の意識改革
- 羊蹄山をランドマークに
- エリア連絡ロープウェイ
- カジノ・テーマパーク
- イモバスツアー
- 花や植物で景観づくり
- 馬鈴薯をもっとPR